

「求める生徒像及び選抜方法等」

全日制課程

男鹿工業高等学校	募集 定員	機械科（３５名）電気電子科（３５名） 設備システム科（３５名）
求 め る 生 徒 像		
本校は、校訓「創意実践」の下、ものづくり教育を通じて、主体的に取り組む態度や創造性、集中力、協働の精神等を身に付けた技術者の育成を目指している。 以上のことから、次の１～３に当てはまる生徒を求める。 １ ものづくりを通して地域や社会の発展に貢献しようとする強い意欲をもつ生徒。 ２ 工業に関する知識や技能の習得に主体的かつ協働的に取り組む意欲をもつ生徒。 ３ 部活動において顕著な成果を収めており、入学後も継続して活動する意欲をもつ生徒。		
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態・選抜方法		
特色選抜	募集人員 各１７名	
出願の条件 次の１、２の両方に当てはまる生徒の出願を認める。 １ 基礎学力を有し、明確な目的意識をもち、各学科でしっかりと専門知識を学ぶ意志がある生徒。 ２ 文化・体育活動等で顕著な実績があるか、又はそれと同等の能力を有する生徒であり、入学後も学習とともに部活動に積極的に参加し、活躍できる生徒。		
配点（合計 ７００点） １ 学力検査 ２５０点（５教科の検査得点の合計５００点を２５０点満点に換算） ２ 調査書 ２５０点 ３ 面接 １５０点 ４ 活動報告書 ５０点		
面接の形態 集団面接及び個人面接を実施する。		
選抜方法 高等学校長が、学力検査の検査得点、調査書、志願理由書、活動報告書、面接等の評価に基づき、総合的に判断して選抜する。		
一般選抜	募集人員 各１８名	
配点 １ 学力検査 ５００点（国語、数学、英語、理科、社会 各１００点） ２ 調査書 １９５点 ３ 面接 Ａ～Ｃの段階別評価とする。		
面接の形態 集団面接を実施する。特色選抜を併願している場合は、特色選抜の集団面接をもって一般選抜の面接に代える。		
選抜方法 高等学校長が、次の１と２に基づき、総合的に判断して選抜する。 １ 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 ２ 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。		